



# 厚木ロータリークラブ週報

JAPAN 第2780地区

Atsugi Rotary Club Weekly

会 報	副 幹 事	幹 事	長 事 務	柳 山 黒 西 高	田 口 柳 迫 橋	純 巖 告	昭 雄 芳 哲 宏
--------	-------------	--------	-------------	-----------------------	-----------------------	-------------	-----------------------

## 地域を育み、大陸をつなぐ

2010～2011 国際ロータリー会長 レイ・クリンギンスミス

例会場 厚木商工会議所 5F 大会議室

例会日 毎週火曜日 12:30～

事務所 厚木市栄町1丁目16番15号 厚木商工会議所内

http://www.atsugi-rotary.jp メールアドレス info@atsugi-rotary.jp TEL.046-222-5811 FAX.046-222-5821

### 第2462回例会 (4月19日) ☆司会 難波有三 SAA

点鐘 …柳田純昭 会長

・休会 5月6日 (金)

斉唱 …君が代・厚木 RC の歌

◎週報

1. 厚木中 RC

### 会長報告

◎ガバナー事務所より

・地区協議会 会長部門ガバナーの原稿  
当地区の現況報告

・クラブ幹事とクラブ事務局研修会のご案内

日時：6月16日 (月) 14時30分 登録受付  
15時～17時 研修会  
17時～18時30分 懇親会

場所：グランドホテル湘南

会費：1クラブ 5,000円

・KNOW誌 (麻薬・覚せい剤乱用防止センター)

### 幹事報告

◎例会変更

\*厚木県央 RC

・移動例会 (創立記念例会)

日時：4月22日 (金) 12時30分 点鐘

場所：ダスキン林店 集合

・休会 4月29日 (金)

5月6日 (金)

\*厚木中 RC

・休会 5月4日 (水)

\*大和田園 RC

### スマイル

柳田純昭会長・山口巖雄副会長  
黒柳告芳幹事・西迫 哲副幹事

板井さんご入会おめでとうございます。これから宜しくお願い致します。

和田正幸君



日興証券の後任の支店長として着任されました板井さんの入会を祝し皆様の友達として、そしてロータリーの一員としておつきあい下さるようよろしく申し上げます。

板井浩司君

本日、歴史ある厚木 RC に入会させて頂きました。今後共よろしくようお願い申し上げます。

### 今日のお祝い 「おめでとうございます。心よりお慶び申し上げます。」

\*事業所開設

和田正幸君 (5月1日)

山口巖雄君 (5月1日)

\*誕生日

会田義明君 (4月27日)

米山尚登君 (5月11日)

\*夫人誕生日

難波有三 (香織夫人 5月11日)

\*結婚記念日

滝澤 勇君 (4月29日)

吉岡 敏君 (5月3日)

西迫一郎君 (5月5日)

國方達央君 (5月14日)

加藤一郎君 (5月15日)

\*入会記念日

川上 肇君 (H21.4.28)

高橋秀典君 (H22.4.27)

湯澤一孝君 (H22.4.27)

### 今日の例会 (2011年4月26日)

[50周年実行委員会]

担当：実行委員長

### 次回の例会 (2011年5月8日)

[50周年記念例会]

担当：実行委員長

### 山口巖雄君

各次年度委員長さん地区協議会に参加ご苦労様でした。いよいよという感じがします頑張りますので宜しくお願いします。

### 会田義明君

4月17日に開催された地区協議会に出席して頂きました皆様大変ご苦労様でした。実質次年度幹事としての初仕事でしたが、色々な面で勉強させられました。これからも御面倒おかけする事があるかもしれませんが、どうか御指導、御協力お願いいたします。

### 壽永純昭君

32回目の記念日です。大震災を理由に縮小してお祝いしようと思いましたが、それはそれ、こはこれでしょうと言う事になり予定を立てるつもりです。これからもよろしく。

### 小林 透君

本日は私の甥の萩野洋一が例会中のお時間を頂き東日本大震災のチャリティーイベントPRの報告させて頂きましてありがとうございました。

### 柳田純昭君

申し訳けありませんが所用の為、15分早く退席致します。山口次年度会長締めを宜しくお願いします。

### 今日のお花



ポタン（壽永純昭君）

## 例会「次年度委員会例会」

担当：次年度会長 山口巖雄君



2011～12年度

### 地区運営方針

**「世界は絶えず変化しています。そして、私たちは世界とともに変化する心構えがなければなりません」**

この言葉は、ロータリーの創始者ポールハリスが1935年、今から75年以上前に本に書き記されており、そして、その言葉は、今もなお真実を表していると思います。

一方、近年のロータリーはポリオ撲滅をはじめとするR財団の活動の拡大、RIのプログラムの増加、会員減少化における地区組織の肥大化、DLP、CLP、RI長期計画、未来の夢計画等、ロータリーの活動は大きく変貌し、地区内クラブを支援すべき地区の役割は増大の一途を辿っています。

このような環境変化の中、あくまでもクラブが主体であり、クラブあって、地区、RIがあるという原則を重んじつつ、複雑になってきたものを簡素化にして且つ充実させ、今年度後藤ガバナーから、森、菅原年度へと連続性を持って効率よく地区組織運営をする決意です。

具体的には、

1. RI 会長テーマおよび強調事項の推進
2. RI 長期計画の推進
  - (1)、クラブのサポートと強化

- (2) 人道的奉仕の重点化と増加
- (3) 公共イメージと認知度の向上
3. クラブ研修リーダーおよびクラブ研修委員会の設置
4. 地区財政基盤の確立
5. 第 2780 地区のネットワークとブランド力の確立
6. 会員増強, 維持の 1 クラブ 目標 3 人純増
7. R 財団への寄付増進一人当たり 180 ドル以上、2013 ~ 14 年に向けて未来の夢計画の啓蒙活動
8. 米山奨学会への寄付増進一人当たり 20,000 円以上の目標
9. 地区組織の効率化
10. クラブと地区との融和
11. 地区幹事と副幹事の役割と責務
12. G 補佐の役割と責務 (DLP の更なる進化)
13. 地区長期計画の推進
14. 地区協議会、地区大会の有り様
15. 東日本大震災復興へのマッチンググランを含む支援と取り組み
16. 公益財団法人ロータリー日本財団の認定と税制上の優遇措置による財団寄付の増進

## RI テーマ

2011~12年度2780地区

「何かを成し遂げようと思うなら、ありとあらゆる知恵を振り絞らなければなりません。

それには、まず自分自身の内側から始めるのです。すなわち、まず自分自身を見つめ直すことです。」

RI 国際協議会の開会にあたって、2011~12年度カルヤンパネルジー会長は、“Reach Within to Embrace Humanity” 「心の中を見つめよう 博愛を広げるために」というテーマを発表し、530人の次期ガバナーに熱く語りかけました。次年度は、ロータリーの奉仕に於いて、3つの強調事項に力を注いでいきたいと力説されました。

### **第一の強調事項は家族です。**

あらゆる家族の中心をなしているのが、母と子です。心に平和を見出してこそ、家の中に平和をもたらし、家族に平和をもたらし、そして地域社会に平和をもたらすことができるのです。すなわち、母や子を思いやる家族の愛、絆が隣人に、地域に、国に世界により広がることによりネットワークが構築され、世界平和を築くことができ、ロータリーのブランド力のアップに繋がるのではないのでしょうか。

### **第二の強調事項は継続です。**

私たちには得意とすることは何かを知り、それを継続しながら次のレベルへと高めていくことです。

勿論、ポリオ撲滅などの活動を継続する重要性も強調しております。私たちには得意とすることが数多くあります。きれいで安全な水の提供、疾病の予防、識字率の向上、明日のリーダーとなる青少年の育成、平和への努力といった活動をこれからも続けて行かなければなりません。

### **第三の強調事項は変化であります。**

改善できること、変えるべきことは何かを定め、必要な変化をもたらしていくために行動していかなければなりません。

(世界の変化を望むなら、あなた自身がその変化にならなければならない) というマハトマガンジーの言葉を引用して次年度カルヤンパネルジー RI 会長は平和を望むなら、家庭に、地域社会に自分自身の生活に平和をもたらすことから始めるのです。

環境破壊に歯止めをかけ、子供の死亡率をへらし、飢えを減らしたいと望むなら、自分自身がこの変化の担



い手とならなければなりません。

それにはまず、自分自身の中にこそ変化を起こすことの必要性を認識しなければならないと訴えられました。

万事は(家族)から始まり、よき家族を持つことが充実したロータリー活動に繋がります。

ひいては、世界に貢献することになります。

世界のロータリーのあり方も(継続)をもとに進もうとしております。

ロータリーは世界の実情を知り、ロータリーの存続のためにもわれわれが(変化)する時だと思えます。

単年度の活動から自らと仲間の心の奥深く響く信念を持って博愛を広げ、社会のために貢献しましょうと云うバネルジー次期会長の言葉は脳裡に焼付くような感動的な RI のテーマの発表でした。

2つめはチェンジメーカー賞の新たな創設であります。

変化の必要性を訴えるカルヤンバネルジー次年度会長は2011～12年度、奉仕部門を通じて多大な貢献をしたクラブを称えるチェンジメーカー賞を設けました。

受賞資格は、クラブが各部門において最低数の活動を完了することです。

すべての活動は、2011年7月1日から2012年3月1日までの間に実施し、完了する必要があります。

また、会員増強とロータリー財団への寄付における功績を称える2011～12年度会長賞では、受賞資格を満たしたクラブと地区のうち、上位15のクラブと地区が、バンコック大会にて表彰されます。

積極的な各クラブの参加、実践、展開を心から熱望いたします。

## 新会員紹介



氏名	いたい こうじ 板井 浩司		
生年月日	1961年4月29日(49歳)		
事業所住所	〒243-0018 厚木市中町3-6-17		
推薦者	和田正幸		
勤務先	SMBC日興証券(株)	職業分類	証券業
家族構成	妻、長女、長男		
趣味・特技	ゴルフ		
所属委員会	親睦活動		

## 出席報告 〈会員 39 名、出席対象 35 名〉

4月5日例会 確定出席率 91.89%	4月19日例会 出席 32 名 欠席 4 名 出席率 91.43%
	<事前メイク> 常磐重雄君(4月17日 地区協議会) <欠席者> 嶋田健一君・金沢文明君・西迫一郎君